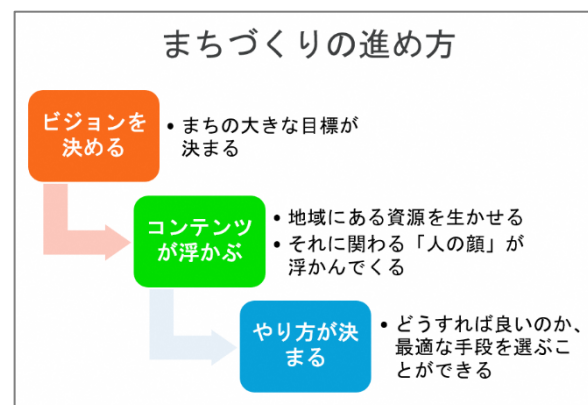


第3回 将来をイメージしよう ～これからのまちの姿～

はじめに

第3回はいよいよ、まちの将来について考えるプログラムです。今までのワークショップで出された若葉町の魅力や課題を踏まえ、将来の若葉町をこんなまちにしたい！という方針やキャッチフレーズについて、班ごとに話し合いました。

<まちづくりの進め方とビジョン> 東京都立大学 都市環境学部建築学科 助教 讃岐 亮 先生



まちのビジョン(＝未来像)とは、未来のまちの姿がどうなるか、それをわかりやすく示すものです。

まちづくりは左の図のような順に進めます。本日のワークでは、「ビジョンを決める」ところを考えます。ビジョンを決めることはまちの大きな目標を決めることになります。まちのコンテンツ(資産)をにらみながら進めるとよいでしょう。

ステップ1 若葉町の将来の姿をイメージしよう

～まちの魅力アップと解決策について考えよう～

前回のワークショップで出された「今と昔の良いところ・足りないところ」をもとに、どうすればまちがより良くなるかを考えました。

一人一人が若葉町の「魅力アップ・解決策」を黄色のふせんに書き出し、シートに貼りました。また、そこからキーワードを抜き出し、緑のふせんを貼りました。

若葉町を

～どんなまちにしたいか考えよう～

キーワード(緑のふせん)からまちづくりの5つの視点『自然・みどり』『交通・道路』『施設・拠点』『生活・暮らし』『安全・安心』それぞれについて、こんなまちにしたい、という、まちの基本方針について話し合いました。



こんなまちにしたい(方針)シート A班	
まちづくりの5つの視点	基本方針
自然 みどり	豊かな自然をいかして 四季折々の 感じられる街
交通 道路	小さな子どもから高齢者の人も 安心して歩けるまち
施設 拠点	多世代が交流して一緒に 学べるコミュニティ作り
生活 暮らし	思いっきり遊んだりボールがけれる公園 だれもが、いつまでも楽しめる おおきい ある 街
安全 安心	みんなが見守り、子どもが安心して あそべる

ステップ2 まちのキャッチフレーズを考えよう！

ステップ1でイメージした将来の若葉町について、概ね20年後の実現を意識して班ごとにキャッチフレーズをつくりました。

今までの検討で浮かび上がったキーワードを組み合わせ、「若葉町らしさ」を盛り込んだフレーズを考えました。

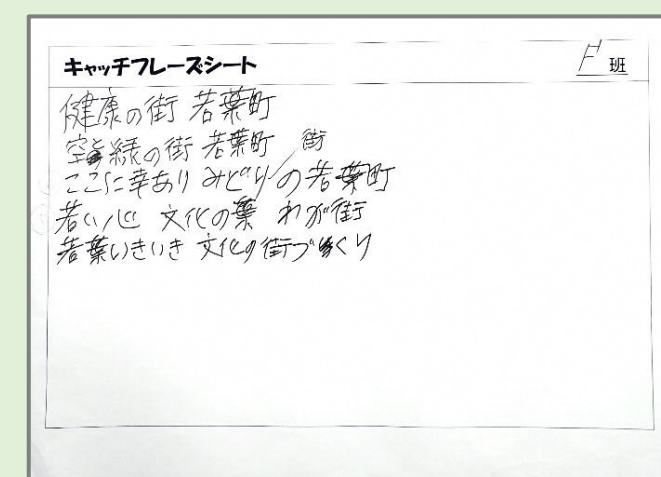
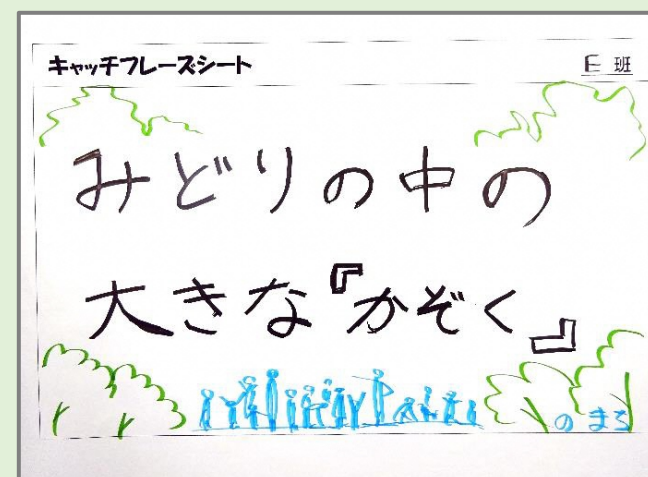
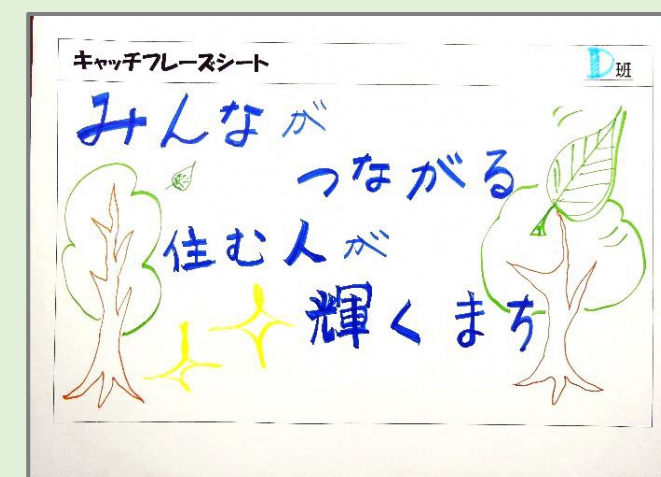
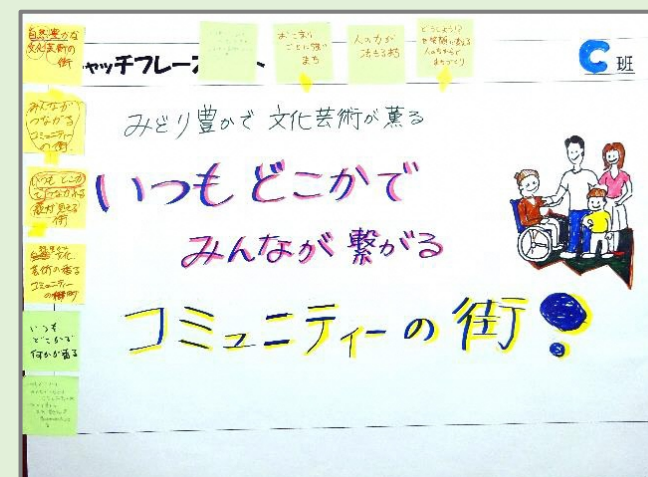
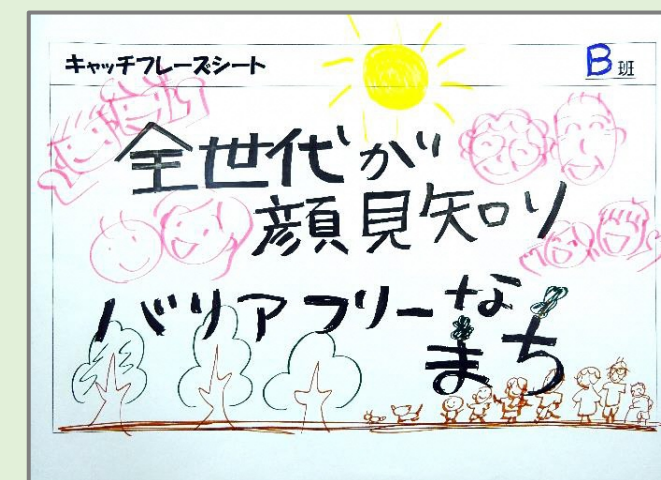
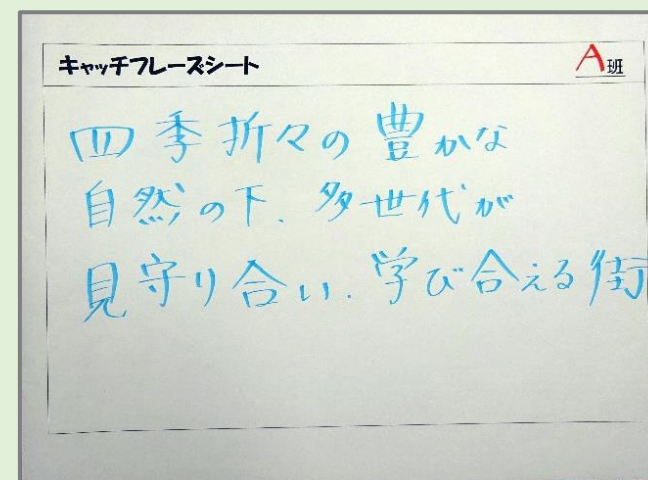
そして、シートにキャッチフレーズを書き、色を付けたり絵を描いたり、自由に表現しました。

班ごとにこだわりのあるキャッチフレーズとなりました。

グループワーク



・・・各班のキャッチフレーズシート・・・



※発表後、F班の合意により一部変更があります

成果発表

6班それぞれ、まちの基本方針とキャッチフレーズについて全体に向けて発表をしました。讃岐先生からの講評では、多世代がつながることを盛り込んでいる班が多いのが印象的であること、どうしたら多世代がつながることができるか考えていく必要があることなどのお話がありました。

なお、キャッチフレーズについては、今後実施するアンケートやサウンディング型市場調査の際に、設問や対話の条件として取り入れていきます。



まとめ

東京都立大学 都市環境学部建築学科 助教 讃岐 亮 先生

活発な議論ができたことを嬉しく思います。

本日は、各班でキャッチフレーズを考えるとところまでできました。今後、このキャッチフレーズを実現するために自分だったらどんなことができるか？ということを考えてみてください。

～旧若葉小学校 校舎見学～

ワークショップ終了後、希望者（8名程度）で旧若葉小学校の校舎見学を行いました。

屋上からは若葉町を見渡すことができ、まちに緑が多く、地域の大事な資産のひとつであることを実感できました。

第4回ワークショップは
令和3年12月11日（土）開催予定です
テーマ：身近にある施設を知ろう
～施設の使い方の棚おろし～



参加者のみなさんからいただいた意見は、下記の方法で公開する予定です。

市では積極的な情報発信に努めてまいります。今後も、公共施設に関する情報を提供していきますので、ぜひご利用ください。

■立川市 公共施設再編関連の情報（市ホームページ）

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kakushukekaku/kokyosisetsu/index.html>

（「若葉町まちづくりワークショップ」で検索していただくと検索結果に表示されます。）



発行：立川市総合政策部 行政経営課

住所：〒190-8666 東京都立川市泉町1156-9

電話番号：042-523-2111 FAX：042-521-2653

若葉町まちづくりワークショップ

ニュースレター vol. 3

第3回若葉町まちづくりワークショップを開催しました！

立川市では現在、公共施設再編個別計画に基づき、公共施設の再編を進めています。若葉町においては、小学校の統合や清掃工場の移転などにより、まち全体が大きく変わろうとしています。市民のみなさんと若葉町の将来について考えるため、ワークショップ（全8回予定）を開催しています。

第3回ワークショップは、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言が発出、延長されたため、4月に開催した第2回以来、約半年振りの開催となりました。

【全8回プログラム】

済 第1回 若葉町 まちの今を知ろう

済 第2回 わがまち若葉町を語ろう

★第3回 将来をイメージしよう

第4回 身近にある施設を知ろう

第5回 まちに必要な機能ってなんだろう

第6回 まちの機能再編にチャレンジ！

第7回 ポスターを作ろう！

第8回 ポスターセッション



第3回 若葉町まちづくりワークショップ 開催概要

日時：令和3年10月2日（土）13:30～16:00

場所：旧若葉小学校 体育館

参加人数：33名

テーマ 「将来をイメージしよう ～これからのまちの姿～」

■ はじまり

■ ステップ1 若葉町の将来の姿をイメージしよう

① 前回のふりかえり

② まちの魅力アップと解決策について考えよう

③ どんなまちにしたいか考えよう

■ ステップ2 まちのキャッチフレーズを考えよう！

① まちのキャッチフレーズを考えよう「〇〇〇なまち」

■ 成果発表

■ まとめ

